



平成 22 年 5 月 14 日

各 位

会社名 高砂鐵工株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 保
(コード番号 5458 東証第二部)
問合せ先 取締役総務部長 大植 啓一
(TEL 03-5399-8111)

子会社の会社分割（吸収分割）ならびに事業承継孫会社 2 社の株式の譲渡に関するお知らせ

当社および当社子会社である株式会社アールケー・エキセル（以下「RK エキセル」という。）は、平成 22 年 5 月 14 日開催の取締役会において、平成 22 年 7 月 1 日（予定）を効力発生日として、RK エキセルを吸収分割の方法により会社分割し、RK エキセルのリム事業部門を RK エキセルの 100%子会社（当社の孫会社）であるエキセルリム株式会社へ、チェーン事業部門を RK エキセルの 100%子会社（当社の孫会社）であるアールケー・ジャパン株式会社へ、それぞれ承継させることを決議しました（以下、2 件の会社分割を総称して「本件会社分割」という。）。RK エキセルとエキセルリム株式会社との間の吸収分割契約ならびに RK エキセルとアールケー・ジャパン株式会社との間の吸収分割契約については、いずれも本日付けで締結されております。なお、RK エキセルは本件会社分割の効力発生後に、商号を「株式会社 RKE サービス」に変更する予定です。

また、当社および RK エキセルは、平成 22 年 5 月 14 日開催の取締役会において、本件会社分割によりリム事業部門を承継するエキセルリム株式会社の発行済み株式の全部を RK エキセルから MW Italia S.p.A（イタリア法人）へ、また、本件会社分割によりチェーン事業部門を承継するアールケー・ジャパン株式会社の発行済み株式のうち 90%を RK エキセルから Kilang Rantai S.A. Sdn. Bhd.（マレーシア法人）へ、それぞれ本件会社分割の効力発生を条件として譲渡することを決議し、本日、上記各株式譲渡に係る株式譲渡契約を締結しましたので、本件会社分割に係る各吸収分割契約の締結と合わせて下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件会社分割は、当社子会社による会社分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

I 本件会社分割について

1. 子会社の会社分割（吸収分割）の目的および孫会社（承継会社）2 社の株式譲渡の目的

RK エキセルはこれまで当社グループのモーターサイクル関連部品事業部門として、リムおよびチェーン事業分野におけるマーケットからの高い信頼と世界的なブランド力をもとに業容を着実に拡大し、当社連結グループ経営に貢献してまいりました。しかしながら平成 19 年下期以降、米国サブプライム問題を契機とする日・米・欧マーケットの縮小により売上が下降局面に転じ、さらに平成 20 年秋のリーマンショック以降売上が激減し、いまだ回復の兆しは見えない状況にあります。一方、当社のステンレス・みがき帯鋼という鉄鋼製品事業につきましては、極めて厳しい事業環境からは脱しつつあるものの回復の足取りは遅く、今後の競争激化とマーケットの変動が予想されます。

このような認識のもと、当社といたしましては、連結グループ経営の効率化および財務基盤の強化を図るため経営資源を鉄鋼製品事業に集中することとし、RK エキセルのリムおよびチェーン事業については、同社がこれまで培ってきた事業資産を新たな株主のもとで継承・発展させる観点から、本件会社分割および承継会社2社の株式譲渡を行うものであります。

なお、RK エキセルのリム事業部門およびチェーン事業部門を、RK エキセルの子会社2社にそれぞれ吸収分割の方法により承継させた後で、本件会社分割の効力発生後に当該承継会社2社の株式を譲渡する手法を採用するのは、リム事業部門およびチェーン事業部門を新会社のもとで運営することに伴う関係機関等に対する新規の届出等の事前開業準備を、上記各株式譲渡の決済予定日（後記Ⅱ. 5をご参照下さい。）以前に完了させることを目的としたものです。

2. 会社分割の要旨

(1) 本件会社分割の日程

①エキセルリム㈱との間の吸収分割（リム事業）の日程

吸収分割契約書承認取締役会	平成22年5月14日
吸収分割契約書締結日	平成22年5月14日
吸収分割契約書承認臨時株主総会	平成22年6月18日（予定）
吸収分割期日（効力発生日）	平成22年7月1日（予定）
会社分割登記日	平成22年7月1日（予定）

②アールケー・ジャパン㈱との間の吸収分割（チェーン事業）の日程

吸収分割契約書承認取締役会	平成22年5月14日
吸収分割契約書締結日	平成22年5月14日
吸収分割契約書承認臨時株主総会	平成22年6月18日（予定）
吸収分割期日（効力発生日）	平成22年7月1日（予定）
会社分割登記日	平成22年7月1日（予定）

(2) 本件会社分割の方式

RK エキセルを分割会社とし、エキセルリム㈱をリム事業の承継会社とし、アールケー・ジャパン㈱をチェーン事業の承継会社とする分社型吸収分割（物的分割）方式

(3) 本件会社分割に係る割当ての内容

①エキセルリム㈱を承継会社とするリム事業に係る会社分割

本件会社分割に伴い、エキセルリム㈱が発行する普通株式99,999株をRK エキセルに対して割り当て交付します。

なお、後記Ⅱのとおり、本件会社分割後にRK エキセルが所有することとなるエキセルリム㈱の発行済み株式（本件会社分割前より所有していた株式1株を含む）の全部を（うち85.1%は本件会社分割の効力発生後1ヶ月以内に、また、残る14.9%はその2年後に）MW Italia S.p.Aへ譲渡する予定です。

②アールケー・ジャパン(株)を承継会社とするチェーン事業に係る会社分割

本件会社分割に伴い、アールケー・ジャパン(株)が発行する普通株式 999 株を RK エキセルに対して割り当て交付します。

なお、後記Ⅱのとおり、RK エキセルが所有することとなるアールケー・ジャパン(株)の発行済み株式（本件会社分割前より所有していた株式 1 株を含む）のうち 90%は会社分割の効力発生後 1 ヶ月以内に、Kilang Rantai S.A. Sdn. Bhd. へ譲渡する予定です。

(4) 本件会社分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

分割会社である RK エキセルは、新株予約権又は新株予約権付社債を発行しておりません。

(5) 本件会社分割により減少する資本金

本件会社分割に伴う当社および RK エキセルの資本金の額の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

エキセルリム(株)は、本件会社分割の効力発生日において、平成 22 年 5 月 14 日付け吸収分割契約書において定めるとおり、RK エキセルのリム製造販売事業に属する資産、負債および契約関係を承継します（ただし、滋賀工場の土地は承継対象に含まれません。）。

また、アールケー・ジャパン(株)は、本件会社の分割効力発生日において、平成 22 年 5 月 14 日付け吸収分割契約書において定めるとおり、RK エキセルのチェーン製造販売に属する資産、負債および契約関係を承継します。

(7) 債務履行の見込み

①分割会社 (RK エキセル)

RK エキセルは、本件会社分割によっても簿価純資産に変更はありません。したがって、本件会社分割によっても、会社分割効力発生日以降に弁済期が到来する分割会社の負担する債務の履行見込みに影響は生じないと判断しております。

②承継会社 (エキセルリム(株)およびアールケー・ジャパン(株))

各承継会社においては、承継される予定の資産の額は負債の額を上回っているため、債務の履行を担保する十分な資産を有します。また、本件会社分割後の両社の事業活動において、両社がそれぞれ負担する債務の履行に支障を及ぼすような事象の発生は現在予想されないことから、各承継会社とも本件会社分割の効力発生日以降に弁済期が到来する債務につき、債務の履行の見込みがあるものと判断しております。

3. 本件会社分割の当事会社の概要

(1) 当事会社の概要

項目	分割会社	承継会社	承継会社
名称	(株)アールケー・エキセル	エキセルリム(株)	アールケー・ジャパン(株)
本店所在地	東京都江東区大島 3丁目7番17号	東京都江東区大島 3丁目7番17号	埼玉県熊谷市青山 668番地
代表者の役職・氏名	代表取締役 保倉 裕	代表取締役 保倉 裕	代表取締役 小林 徹
事業内容	リムおよびチェーンの 製造販売等	リムの製造販売等	チェーンの製造販売等
資本金	482,800,000円	20,000円	20,000円
設立年月日	平成2年10月1日	平成22年4月28日	平成22年4月28日
発行済株式数	9,656株	1株	1株
決算期	3月31日	12月31日	12月31日
大株主および持株比率	高砂鐵工(株)の 100%子会社	(株)アールケー・エキセルの 100%子会社	(株)アールケー・エキセルの 100%子会社

※本件会社分割後、分割会社であるRK エキセルは、商号を「(株)RKE サービス」に変更し、代表取締役として畑田正樹が就任する予定です。

(2) 分割会社（(株)アールケー・エキセル）の最近事業年度における財政状態および経営成績

決算期（単位：百万円）	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期
純資産	1,001	516	82
総資産	6,154	5,062	4,229
1株当たり純資産（円）	103,742	53,516	8,558
売上高	7,050	5,547	3,474
営業利益	100	△113	△443
経常利益	77	△109	△393
当期純利益	28	△415	△435
1株当たり当期純利益（円）	2,967円	△43,049円	△45,085円

※承継会社であるエキセルリム(株)およびアールケー・ジャパン(株)はいずれも平成22年4月28日に設立されたため、最初の事業年度（いずれも平成22年12月31日）が到来していません。

(3) 分割する事業部門の概要

① 分割する部門の事業内容

本件会社分割によりエキセルリム(株)へ承継されるリム事業部門では、モーターサイクル用リムの製造販売を行っております。

本件会社分割により(株)アールケー・ジャパンへ承継されるチェーン事業部門では、モーターサイクル用チェーンの製造販売を行っております。

②分割する事業部門の経営成績

(i) リム事業部門

	平成 21 年度部門実績 (a)	RK エキセル平成 21 年度実績 (b)	比率 (a / b)
売上高	1,496 百万円	3,474 百万円	43.1%

分割する資産、負債の項目および金額 (平成 22 年 3 月 31 日現在)

資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
流動資産	467 百万円	流動負債	222 百万円
固定資産	806 百万円	固定負債	124 百万円
合計	1,273 百万円	合計	347 百万円

(ii) チェーン事業部門

	平成 21 年度部門実績 (a)	RK エキセル平成 21 年度実績 (b)	比率 (a / b)
売上高	1,978 百万円	3,474 百万円	56.9%

分割する資産、負債の項目および金額 (平成 22 年 3 月 31 日現在)

資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
流動資産	1,157 百万円	流動負債	528 百万円
固定資産	549 百万円	固定負債	183 百万円
合計	1,706 百万円	合計	711 百万円

4. 本件会社分割後の当事会社の状況

名称	(株)RKE サービス	エキセルリム(株)	アールケー・ジャパン(株)
所在地	東京都江東区大島 3 丁目 7 番 17 号	東京都江東区大島 3 丁目 7 番 17 号	埼玉県熊谷市青山 668 番地
代表者の 役職・氏名	代表取締役 畑田正樹	代表取締役 保倉 裕	代表取締役 小林 徹
事業内容	不動産賃貸事業、 アウトソーシング事業	リムの製造販売等	チェーンの製造販売等
資本金	482,800,000 円	10,000,000 円	20,000,000 円
発行済 株式数	9,656 株	100,000 株	1,000 株
決算期	3 月 31 日	12 月 31 日	12 月 31 日

5. 今後の見通し

本件会社分割によりリム事業を承継するエキセルリム(株)の株式の全部を（うち 85.1%を本件会社分割の効力発生後 1 ヶ月以内に、14.9%をその 2 年後に）RK エキセルから MW Italia S.p.A へ譲渡する予定です。

また、アールケー・ジャパン(株)の株式のうち 90%を本件会社分割の効力発生後 1 ヶ月以内に RK エキセルから Kilang Rantai S.A. Sdn. Bhd. へ譲渡する予定です。

本件会社分割自体による平成 23 年 3 月期の当社連結および個別業績へ与える影響は軽微であります。なお、上記のエキセルリム(株)およびアールケー・ジャパン(株)の株式の譲渡に伴う当社連結および個別業績への影響につきましては、後記Ⅱ. 6 をご覧下さい。

Ⅱ 孫会社の異動を伴う株式譲渡について

1. RKエキセルによる当社孫会社（エキセルリム(株)およびアールケー・ジャパン(株)）株式の譲渡の理由

前記「Ⅰ 1. 子会社の会社分割（吸収分割）の目的および孫会社（承継会社）2 社の株式譲渡の目的」をご参照下さい。なお、各株式譲渡は、前記Ⅰ記載の本件会社分割の効力発生を条件として行われます。

2. エキセルリム(株)およびアールケー・ジャパン(株)の概要

RKエキセルによる株式譲渡により当社の孫会社の範囲から外れることとなるエキセルリム(株)およびアールケー・ジャパン(株)の概要については、前記「Ⅰ 3. 本件会社分割の当事会社の概要」および「Ⅰ 4. 本件会社分割後の当事会社の状況」をご参照下さい。

また、株式の譲渡人である RKエキセル（当社の 100%出資子会社）の概要については、前記「Ⅰ 3. 本件会社分割の当事会社の概要」および「Ⅰ 4. 本件会社分割後の当事会社の状況」をご参照下さい。

3. 株式譲渡の相手先の概要

項目	エキセルリム(株)株式の譲渡相手先	アールケー・ジャパン(株)株式の譲渡相手先
名称	MW Italia S.p.A	Kilang Rantai S.A. Sdn. Bhd.
本店所在地	Via Pavia 72, 10098, Rivoli, Torino, Italy	2440, Lorong Perusahaan 10, Prai Industrial Estate, 13600, Prai, Penang, Malaysia.
代表者の役職・氏名	CEO Gabriele Perris Magnetto	Representative Director Lee Thian Chai
事業内容	スチール製ホイール製造販売	チェーン製造販売
資本金	EUR 40,000,000	Ringgit 2,250,000
設立年月日	1922 年 12 月 21 日	1984 年 4 月 30 日
純資産	EUR 47,000,000	Ringgit 60,000,000
総資産	EUR 110,000,000	Ringgit 90,000,000

大株主および持株比率	CLN S. p. A 97.5%	個人株主 (5名) RK EXCEL CO. LTD 90.0% 10.0%
当社との関係	資本関係：なし 人的関係：なし 取引関係：なし 関連当事者該当状況：なし その他：なし	資本関係：当社はRK エキセルを通じて発行済み株式の10%を間接保有しております。 人的関係：なし 取引関係：なし 関連当事者該当状況：なし その他：なし

4. 譲渡株式数、譲渡前後の所有株式の状況および譲渡価額

(1) エキセルリム(株)の株式の譲渡について

- | | |
|-----------------------|-------------------------------|
| ① 譲渡前に RK エキセルが所有する株式 | 総発行済み株式 100,000 株 (所有割合 100%) |
| ② 譲渡株式数 | 100,000 株 (100%) |
| ③ 譲渡後に RK エキセルが所有する株式 | 0 株 (0%) |
| ④ 譲渡先 | MW Italia S. p. A (前記3 ご参照) |
| ⑤ 譲渡価額 | 300,000,000 円 |

※上記①の所有株式は、リム事業に係る本件会社分割の効力発生後の株式数です。

(2) アールケー・ジャパン(株)の株式の譲渡について

- | | |
|------------------------|--|
| ① 譲渡前に RK エキセル社が所有する株式 | 総発行済み株式 1,000 株 (所有割合 100%) |
| ② 譲渡株式数 | 900 株 (90%) |
| ③ 譲渡後に RK エキセル社が所有する株式 | 100 株 (10%) |
| ④ 譲渡先 | Kilang Rantai S.A. Sdn. Bhd. (前記3 ご参照) |
| ⑤ 譲渡価額 | 900,000,000 円 |

※上記①の所有株式は、チェーン事業に係る本件会社分割の効力発生後の株式数です。

5. 株式譲渡に係る日程

(1) エキセルリム(株)の株式の譲渡について

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 株式譲渡契約承認取締役会 | 平成 22 年 5 月 14 日 |
| 株式譲渡契約締結日 | 平成 22 年 5 月 14 日 |
| 会社分割効力発生日 (リム事業) | 平成 22 年 7 月 1 日 (予定) |
| 株式譲渡決済日 (85.1%、第一回目) | 平成 22 年 7 月 31 日 (予定) |
| 株式譲渡決済日 (14.9%、第二回目) | 平成 24 年 7 月 31 日 (予定) |

(2) アールケー・ジャパン(株)の株式の譲渡について

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 株式譲渡契約承認取締役会 | 平成 22 年 5 月 14 日 |
| 株式譲渡契約締結日 | 平成 22 年 5 月 14 日 |
| 会社分割効力発生日 (チェーン事業) | 平成 22 年 7 月 1 日 (予定) |
| 株式譲渡決済日 | 平成 22 年 7 月 31 日 (予定) |

6. 今後の見通し

本件株式譲渡による平成 23 年 3 月期の当社連結および個別業績への影響は、それぞれ約 8 億円の損失を見込んでおります。また、本日開示いたしました平成 22 年 3 月期決算短信に記載の 23 年 3 月期の連結業績予想および個別業績予想につきましても、影響額を特別損失としてそれぞれ約 8 億円織り込んでおります。

以 上